

エコプラザ西東京からのお知らせ

エコプラザ西東京では、多様な環境問題を、リユース、リサイクル、リデュース、地球温暖化対策、生物多様性などの視点から深める講座を行っています。ここでは水環境と地球温暖化防止のための最近の講座について報告します。また、エコプラザには現在 24 の環境団体が登録して活動しています。その中から、今回は 1 団体の環境活動の様子を紹介します。



環境とリサイクルなど
学習と活動の場

エコプラザ 西東京

〒202-0011 泉町 3-12-35
電話 042-421-8585

環境講座 多摩エコライフ探訪

下水道の流れを追う



玉川上水に流れる水を確認する参加者

下水道はほとんど目に見えないため、その役割や問題について意識しにくいものです。12月1日に行われた環境講座「下水道の流れを追うバスツアー」では、参加者が下水本管の中に入ったり下水の臭いを嗅いだりする体験を行いました。見学先の一つ、多摩川上流水再生センター(昭島市)は一日平均17万㎡の汚水を処理して多摩川に放流するほか、一部は「清流復活」事業で生き返った玉川上水にも放流されています。処理水は不純物が取り除かれ透明ですが、水温が20℃前後と高く、ぬるま湯の感触です。都市河川を流れる水の半分以上が下水道処理水で

ある今、水温上昇は私たちに深い関係のある環境問題といえます。

下水道には雨水を集めて排水する役割もあります。かつて地中に吸い込まれて地下水になった雨水のうち、かなりの量が今は舗装の表面を流れて下水道に集まります。その量が増え続け、昔は考えられなかった都市型洪水の原因にもなっています。これも見逃せない環境問題の一つと実感した講座になりました。

川で遊べる「まち」にしたい 水と緑のまちづくり

「シンポジウム & パネル展」を開催しました！！

西東京市内を流れる川に「石神井川」があります。現在、東伏見稲荷神社から早稲田大学東伏見総合グラウンドまでの間が、多くの生きものが棲めるよう、自然再生工法を取り入れて整備されました。

また、周辺は遺跡と水のコース(都立東伏見公園・東伏見稲荷神社・下野谷遺跡・武蔵関公園・富士見池(練馬区)・氷川神社)があり見所もたくさんあります！！

シンポジウムでは、そんな西東京市を流れる石神井川の「悪水と言われた過去」「市民の方々が水のない川のゴミ掃除活動に奮闘する現在」そして「未来！」を考える「水と緑のまちづくりシンポジウム&パネル展」を NPO 等企画提案事業で採択された市民団体 MeC 西東京の方々と協働でコール田無にて平成 29 年 11 月 23 日(祝)に開催しました。



パネル展示「石神井川を散策しよう」



基調講座「東京の水辺の復活」
中央大学理工学部教授 山田 正氏

詳しくは、ホームページ「市内のできごと」をご覧ください。
《トップページ→大好き西東京→市内のできごと》

【 問合せ先 環境保全課 TEL 042-438-4042 】

地球温暖化・省エネセミナーを開催しました

～私たちの『エコ宣言』！～

平成 29 年 12 月 5 日(火)、エコプラザ西東京の講座室で、家庭からの CO₂削減をめざして、クールネット東京のエコアドバイザーを招き、講座を開催しました！当初は定員 30 名の講座でしたが、申込者多数で、40 名に増やしました。また、参加者には LED 電球(60W相当)を配布しました。



受講後、参加者には、TVの視聴時間を1時間短縮したり、エアコン・給湯器・冷蔵庫の温度設定を弱めたり、白熱電球からLED電球への取替えなどの「エコ宣言」をしていただきました。

家電類の省エネポイントとCO₂年間削減量の例

機器	省エネの具体的な方法	CO ₂ 削減量/年間
冷蔵庫	温度を夏は「強」から「中」に設定する	30. 2kg
エアコン	冷房 28℃、暖房 20℃をめやすに設定する	40. 8kg
照明器具	白熱電球をLED電球に取り替える	44kg
テレビ	つけている時間を1日1時間減らす	8. 2kg
暖房便座	便座暖房の温度は低めに、夏はオフにする	12. 9kg

【 問合せ先 環境保全課 TEL 042-438-4042 】

エコプラザ西東京登録団体の紹介

環境サポーター・はちどりの会

Activities Exchanging

「環境サポーター・はちどりの会」は環境と生物多様性の保全についての活動を行っています。生物多様性の保全では、北米原産のワルナスビが「いこいの森公園」のカタクリを追いやりつつあるほか、ちょっとした空き地でも



大きく育って固有の植物を押しよける状況が市内7か所で認められています。ワルナスビ(写真下)は葉や幹にとげがあり、株を引き抜いても地中に1cmあまりの根が残ると再び繁殖してくるほど再生力が強く、駆除するのが難しい外来種です。いこいの森公園では市民と公園管理者が抜き取りを行って



ますが、継続した駆除が必要です。多くの市民にその生態を知っていただく展示を行っています。

企画展「悪魔のような外来植物ワルナスビ」を開催します

場所：エコプラザ西東京 環境学習コーナー

日時：3月1日～3月31日 午前9時～午後9時30分 休館日19日を除く

内容：ワルナスビの形態・生態、繁殖状況と駆除活動、環境への影響

問合せ先：柴 (TEL 042-468-3968)・櫻井 (TEL 090-9848-3917)